



## 市長自らによる 企業誘致の実績は

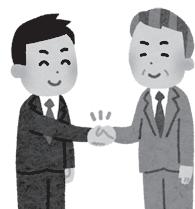
**改革 21**

**質問者**

ふじいよしあき  
**藤井義明**議員

**所属議員**

くらもととかふみ  
**藏本隆文**議員



## まちづくり協議会と 市の関係は

**議員** 税収をV字回復させると市長は明言されたが、平成29年度予算に幾ら、どの様に反映されたのか、またV字回復の目標年度をたずねる。

**市長** 平成29年度予算は、増額となつていい。企業誘致の成果はしっかりと出ており、今後確実に増収に結びつくと考えている。また、平成31年度までには一定の成果を出してまいりたい。

**議員** 企業誘致が、税収のV字回復の柱であるが、市長自らが企業訪問し、企業誘致に何社成功されたかたずねる。

**市長** 交渉の一部に参加したことはあるが、私が行つたから決まりたというようなことではない。

**議員** 対等・水平・主体的にやつてくださいと言いながら、まちづくり協議会の会長人事に対し、市長が何故入ってくるのかたずねる。

**政策部長** 協働のシステム構築の計画書に二期（六年）までが望ましいと書いており、ご検討くださいといいうお願いをしている。

**市長** 料金値下げの判断根拠は、現在、市水道事業ビジョンを策定する中で、アセットマネジメントの手法を取り入れた更新基本計画を策定し、これに基づく施設の長寿命化のもと、水道事業会計の健全性が将来的に担保できることが確認できることによる。公約である1000円の値下げに向けて、

**市長** 交渉の一部に参加したことはあるが、私が行つたから決まりたというようなことではない。

**議員** 企業誘致が、税収のV字回復の柱であるが、市長自らが企業訪問し、企業誘致に何社成功されたかたずねる。

**政策部長** 協働のシステム構築の計画書に二期（六年）までが望ましいと書いており、ご検討くださいといいうお願いをしている。

**市長** 料金値下げの判断根拠は、現在、市水道事業ビジョンを策定する中で、アセットマネジメントの手法を取り入れた更新基本計画を策定し、これに基づく施設の長寿命化のもと、水道事業会計の健全性が将来的に担保できることが確認できることによる。公約である1000円の値下げに向けて、

**議員** 市長公約での水道料金302円の値下げ案には、市長就任後に水道料金値下げのために生み出した財源は見受けられず、今後多額の施設更新費用が必要なことが予測される笠岡市水道企業会計の利益を財源としている。その理由をたずねる。また、公約に基づき、1000円の値下げに向けて次なる値下げ案を議会へ提案される条件を明確にお示しください。

**市長** 営状況の情報を市民へ周知徹底する②4年ごとの水道ビジョンの見直しの中で、料金改定の検証を行う③料金値下げの財源として、一般財源の繰り入れはせず、水道事業の独立採算制の原則を守る。以上のこと踏まえ、市長公約として水道料金の値下げについてしっかりと検証をしていきたい。



## 水道料金値下げの考え方

**公明党**

**質問者**

さいとうかずのぶ  
**齋藤一信**議員

**所属議員**

おおもとくにみつ  
**大本邦光**議員

